

NEWS RELEASE



(総合企画グループ)

〒690-0003 松江市朝日町 484 番地 19

TEL (0852) 24-1234 代表

2019年6月25日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況の公表について

島根銀行(頭取 鈴木 良夫)は、2017年6月に制定した「フィデューシャリー・デューティに関する取組方針」の主な取組状況(2019年3月末基準)を公表いたしますのでお知らせします。

当行は、今後もお客さま本位の業務運営の向上のためにその取組状況や成果を定期的に公表するとともに、適宜、方針を見直してまいります。

「利益相反の適切な管理」に係る取組方針

➤お客さまの資産形成を支援するため、「利益相反管理方針」に基づき、お客さまの利益が害されることのないよう、適切に対応いたします。

〈取組状況〉

- ・各種研修、会議等を通じてお客さま本位の姿勢を徹底するとともに、その実践に向けた取組みを強化しております。

「手数料等の明確化」に係る取組方針

➤手数料の透明性向上に努め、お客さまへ分かりやすく丁寧にご説明いたします。

〈取組状況〉

- ・お客さまに適切な商品選択をしていただくよう、特定保険契約の代理店手数料を開示しております。引き続き、手数料等の透明性向上に努めてまいります。

「重要な情報の分かりやすい提供」に係る取組方針

- お客さまの知識・経験等に照らし、適正な情報の提供、商品内容やリスク内容等のご説明に関し、書面の交付その他の適切な方法により、十分にご理解をいただくように努めます。
- 商品販売後においても、保有資産の状況や市場動向等について、適時適切かつ丁寧に情報提供いたします。

〈取組状況〉

- ・お客さまの資産・負債状況、属性等にかかるヒアリングを十分に行い、お客さまのリスク許容度に応じた商品の提供に努めております。
- ・商品のご提案にあたっては、より平易かつ簡潔な表現を用いて説明するとともに、IT ツールを活用してお客さまの投資判断に必要な情報をタイムリーに提供するよう努めております。

- ・投資信託については、従来は損益状況等を勘案して対象となるお客さまを選定してアフターフォローを実施してまいりましたが、2018年度より、基準日において残高のあるすべての個人のお客さまを対象として実施しております。
- ・生命保険については、特定保険契約の契約者の方を中心にアフターフォローを実施しております。

「お客さまにふさわしいサービスの提供」に係る取組方針

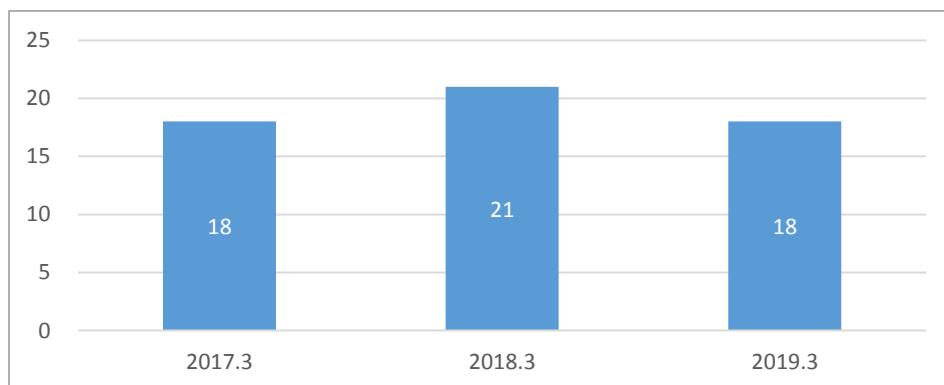
- お客さまの金融商品に関する知識、経験、財産の状況及び購入目的を踏まえて適切と考えられる商品をお勧めいたします。
- お客さまの金融知識の向上に努めます。
- お客さまの投資目的やリスク許容度に応じ、適切な商品をご選択いただけるよう、商品ラインアップの充実を図ります。

〈取組状況〉

- ・コンサルティング営業の向上を図るため、各種研修等の充実を図り、その実践に努めております。
- ・お客さまの金融・投資・商品知識の向上等を目的に、お客さま向けの資産運用セミナーを開催しております。

【お客さま向け資産運用セミナー開催数の推移】

(単位：回)



- ・お客さまのさまざまなニーズにお応えするため、商品ラインアップの充実を図っております。

〈投資信託〉

2018年10月から1ファンドを追加し、2019年3月末現在、27ファンドを取扱っております。

「つみたてNISA」は資産形成を促進するための中核的な制度であることを踏まえ、定時定額購入取引の最低積立金額を5千円以上1千円単位としております。

〈生命保険〉

2019年3月末現在、生命保険は一時払保険9商品、平準払保険10商品を取扱っております。

【商品ラインアップ】（2019年3月末現在）

①投資信託

投資対象	取扱商品数	取扱商品比率
債券	9	33.3%
国内	2	7.4%
海外	7	25.9%
株式	11	40.7%
国内	4	14.8%
海外	7	25.9%
REIT	4	14.8%
国内	2	7.4%
海外	2	7.4%
バランス型	3	11.1%
合計	27	100.0%

つみたてNISA専用ファンド含む

②一時払保険

	取扱商品数	取扱商品比率
円建	3	33.3%
変額終身	1	11.1%
定額終身	2	22.2%
外貨	6	66.7%
変額年金	1	11.1%
定額年金	1	11.1%
変額終身	0	0.0%
定額終身	4	44.4%
合計	9	100.0%

③平準払保険

	取扱商品数	取扱商品比率
年金保険	1	10.0%
終身保険	1	10.0%
がん保険	2	20.0%
医療保険	4	40.0%
収入保障保険	1	10.0%
就業不能保険	1	10.0%
合計	10	100.0%

「従業員に対する適切な動機づけの枠組み等」に係る取組方針

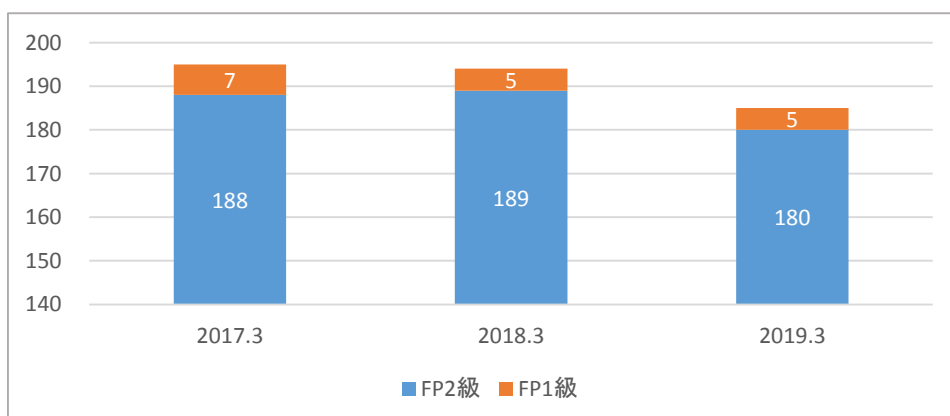
- ▶お客さまのニーズや利益に適う営業活動を評価するために、職員の評価体系を随時見直しいたします。
- ▶お客さまに対する適切な勧誘を行うよう、内部管理体制の強化、研修体制の充実に努めております。また、お客さまの信頼と期待を裏切らないよう、常に商品知識の習得に努めます。
- ▶研修等を通じて、役職員全員が本方針を理解し、実践するよう努めます。

〈取組状況〉

- ・お客さまのニーズを踏まえた適切な営業活動が行えるよう、評価体系を随時見直しております。
- ・お客さまに対する適切な勧誘が行えるよう、各種研修等の充実に努めるとともに、専門資格の取得に努めております。

【FP 資格取得者数の推移】

（単位：人）



- ・各種研修、会議等を通じてお客さま本位の姿勢を徹底するとともに、その実践に向けた取組みを強化しております。

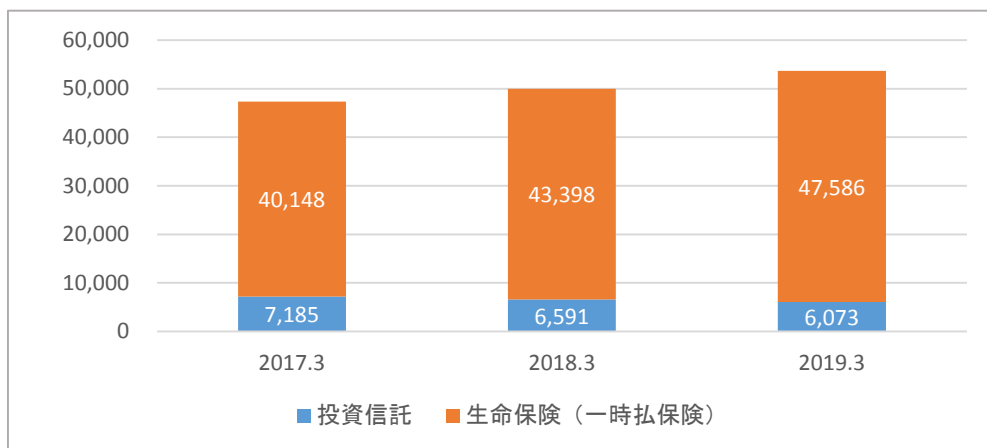
お客さま本位の業務運営の実践

- ・ 預り資産残高は増加しております。
- ・ 定時定額購入契約件数（投資信託）も前年比で増加しております。
- ・ NISA 口座数・利用者数・残高ともに増加しております。

〈取組状況〉

【預り資産残高の推移】

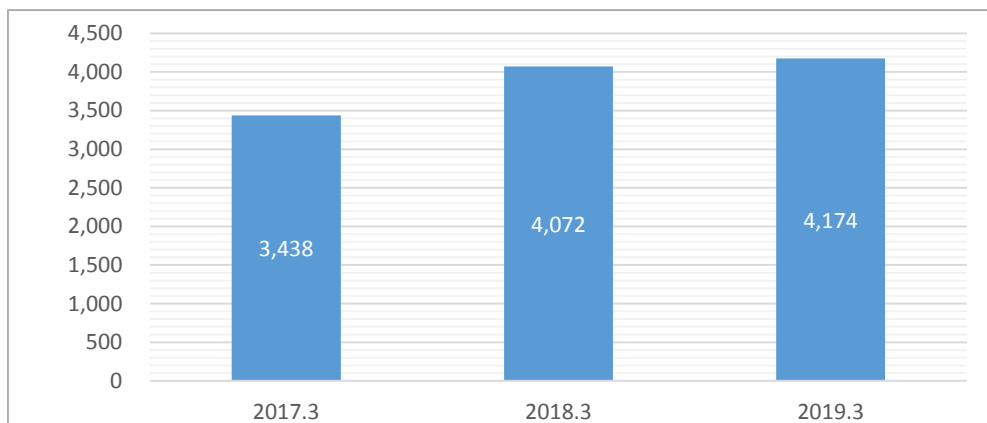
（単位：百万円）



※生命保険（一時払保険）の残高は、契約の累計額で表示しています。

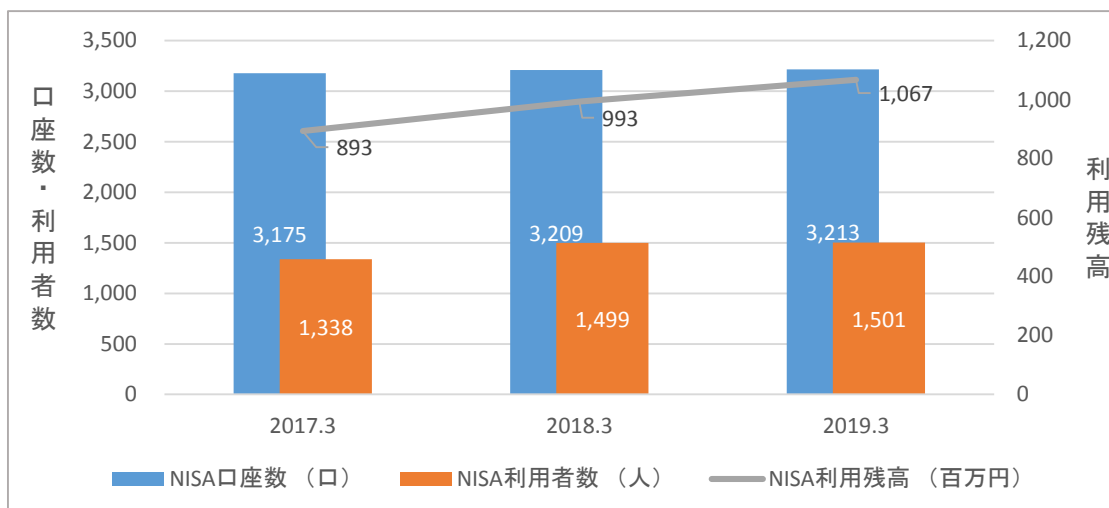
【定時定額購入契約件数（投資信託）の推移】

（単位：件）



【NISA 口座の状況】

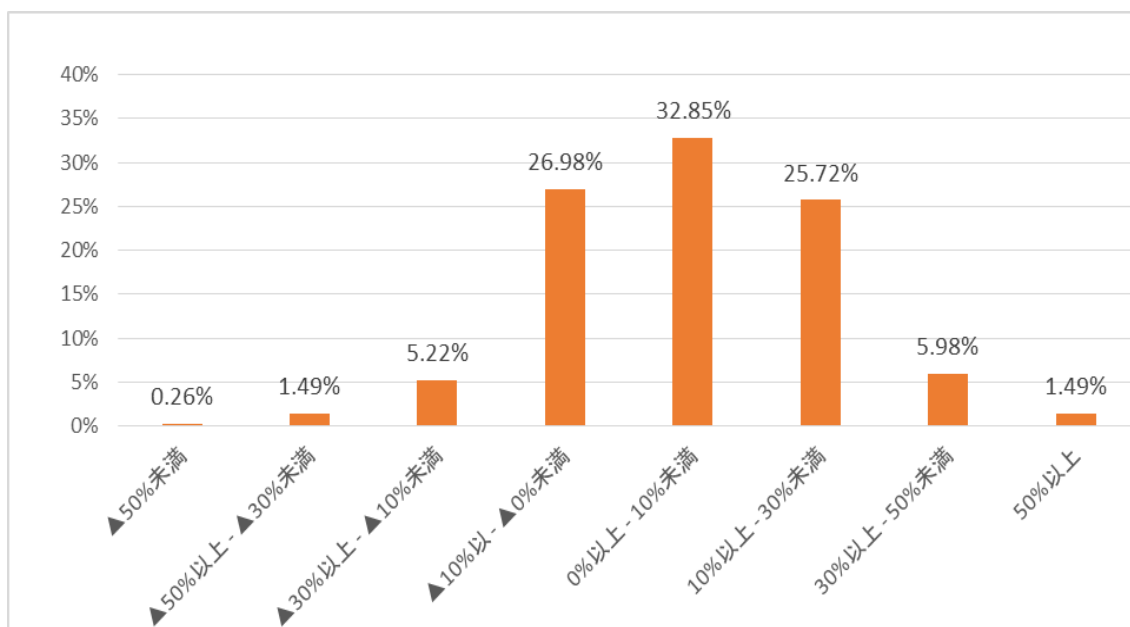
（単位：口・人・百万円）



投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI

「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」につきまして、2019年3月末を基準とした以下の3指標を公表いたします。

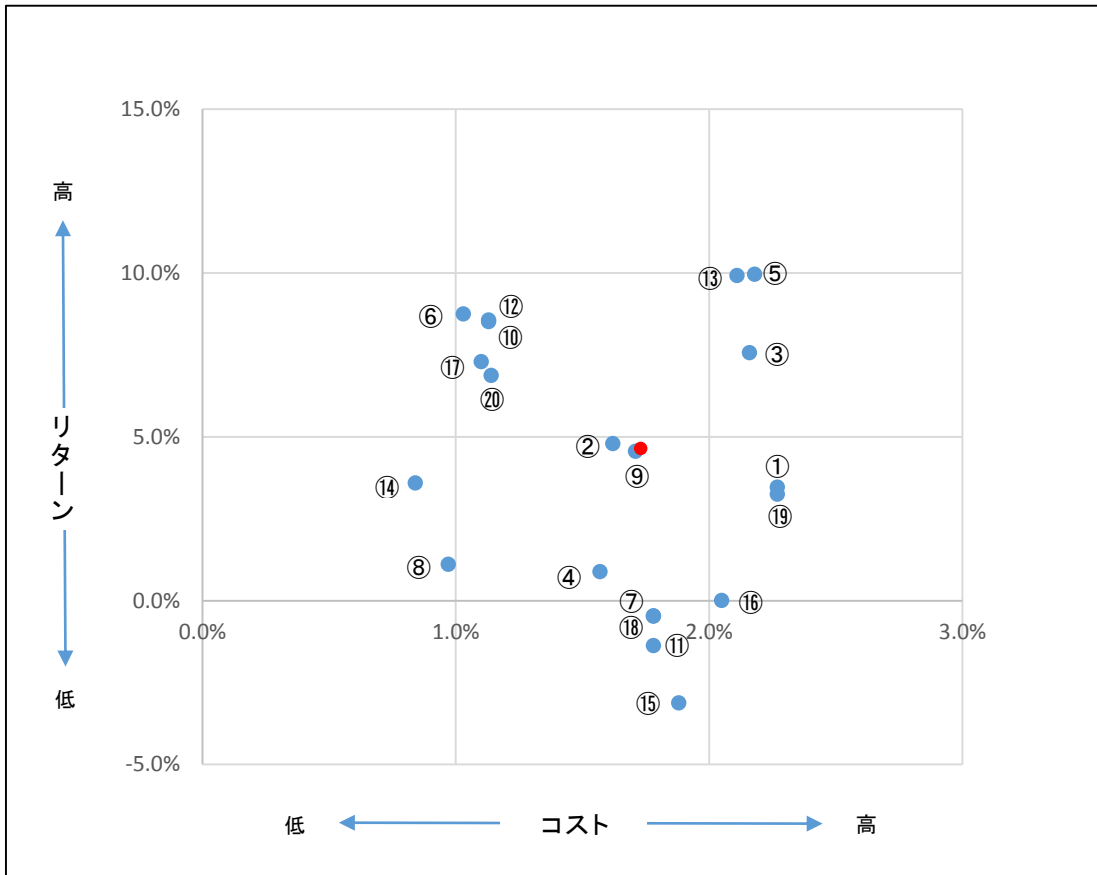
【投資信託の運用損益別お客さま比率】



投資信託を保有しているお客さまにつきまして、基準日時点の保有投資信託にかかる購入時以降の累積の運用損益(手数料控除後)を算出し、運用損益別に比率を示したものです。

【投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン】

2019年3月末基準



設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄ごとのコストとリターンの関係を示した指標です。(●印は残高加重平均値)

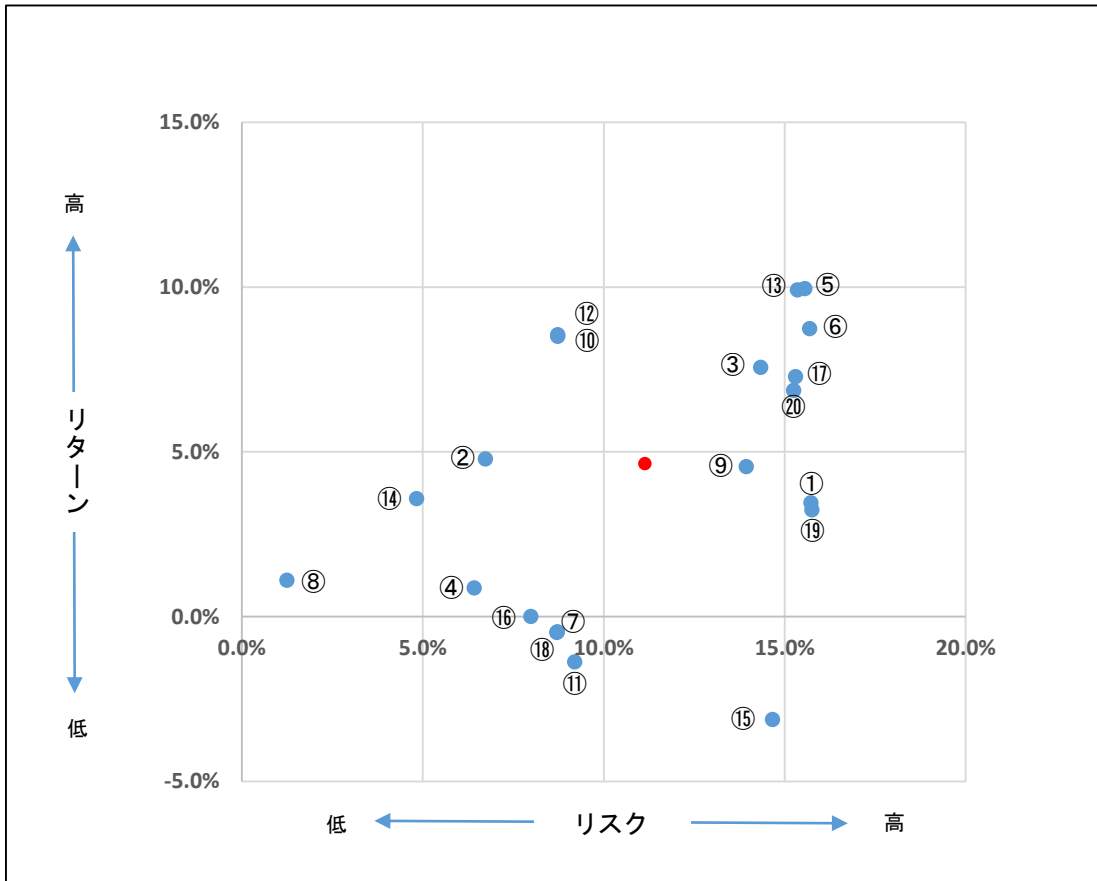
リターン：過去5年間のトータルリターン(年率換算)

コスト：販売手数料率の1/5と信託報酬率の合計値

NO	銘柄名	コスト	リターン
①	アジア・セアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	2.27%	3.46%
②	MHAMトリニティオープン(毎月決算型)	1.62%	4.79%
③	ラサル・グローバルREITファンド(毎月分配型)	2.16%	7.57%
④	ワールド・ソブリンインカム(愛称:十二単衣)	1.57%	0.88%
⑤	グロウ・US-REIT・オープン(毎月決算型)B(為替ヘッジなし)	2.18%	9.96%
⑥	MHAM株式インデックスファンド225	1.03%	8.75%
⑦	ハイグレート・セアニア・ポイント・オープン(毎月分配型)	1.78%	-0.46%
⑧	ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	0.97%	1.11%
⑨	グローバル好配当株オープン	1.71%	4.56%
⑩	MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型)	1.13%	8.51%
⑪	グロウ高格付カガドル債オープン(毎月分配型)	1.78%	-1.37%
⑫	MHAM J-REITインデックスファンド(年1回決算型)	1.13%	8.56%
⑬	米国連続増配成長株オープン	2.11%	9.92%
⑭	バランスセレクト30	0.84%	3.59%
⑮	メキシコ債券オープン(毎月分配型)	1.88%	-3.12%
⑯	アジア・オセアニア債券オープン(毎月決算型)	2.05%	0.01%
⑰	トピックス・インデックス・オープン	1.10%	7.29%
⑱	ハイグレート・セアニア・ポイント・オープン(年1回決算型)	1.78%	-0.47%
⑲	アジア・セアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	2.27%	3.25%
⑳	ダイワJPX日経400ファンド	1.14%	6.87%
残高加重平均値 (●印)		1.73%	4.64%

【投資信託の預り残高上位 20 銘柄のリスク・リターン】

2019年3月末基準



設定後 5 年以上の投資信託の預り残高上位 20 銘柄について、銘柄ごとのコストとリターンの関係を示した指標です。(●印は残高加重平均値)

リターン：過去 5 年間のトータルリターン(年率換算)

リスク：過去 5 年間の月次リターンの標準偏差

NO	銘柄名	リスク	リターン
①	アジア・セアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	15.73%	3.46%
②	MHAM トリニティオープン(毎月決算型)	6.73%	4.79%
③	ラサル・グローバルREITファンド(毎月分配型)	14.34%	7.57%
④	ワールド・ソブリンインカム(愛称:十二単衣)	6.42%	0.88%
⑤	グロウ・US-REIT・オープン(毎月決算型) B(為替ヘッジなし)	15.56%	9.96%
⑥	MHAM 株式インデックスファンド 225	15.69%	8.75%
⑦	ハイグレート・セアニア・ポイント・オープン(毎月分配型)	8.72%	-0.46%
⑧	ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	1.25%	1.11%
⑨	グローバル好配当株オープン	13.94%	4.56%
⑩	MHAM J-REITインデックスファンド(毎月決算型)	8.73%	8.51%
⑪	グロウ高格付カガドル債オープン(毎月分配型)	9.20%	-1.37%
⑫	MHAM J-REITインデックスファンド(年1回決算型)	8.73%	8.56%
⑬	米国連続増配成長株オープン(分配金受取リコース)	15.35%	9.92%
⑭	バランスセレクト30	4.83%	3.59%
⑮	アジコ債券オープン(毎月分配型)	14.66%	-3.12%
⑯	アジア・オセアニア債券オープン(毎月決算型)	7.99%	0.01%
⑰	トピックス・インデックス・オープン	15.30%	7.29%
⑱	ハイグレート・セアニア・ポイント・オープン(年1回決算型)	8.70%	-0.47%
⑲	アジア・セアニア好配当成長株オープン(1年決算型)	15.75%	3.25%
⑳	ダイワJPX日経400ファンド	15.25%	6.87%
残高加重平均値 (●印)		11.14%	4.64%

以上

本件に関するお問い合わせ先
島根銀行 業務企画グループ
担当：藤本 TEL(0852) 24-1240